

祝

鳥海山・飛鳥ジオパーク構想 日本ジオパーク認定

鳥海山・飛鳥
ジオパーク構想

日本ジオパーク
認定記念

号外

問合せ先
にかほ市企画課
☎43-7510



左から由利本荘市・長谷部市長、にかほ市・横山市長、
山形県酒田市・丸山市長、遊佐町・時田町長
～鳥海山・飛鳥ジオパークの未来のために結束を誓う～

「広報にかほ」で特集した鳥海山・
飛鳥ジオパーク構想が、今回ついに
日本ジオパークに認定されました！
ほっぺんもとっても嬉しいです。

ばんざーい！
ばんざーい！
過去2回にわたって



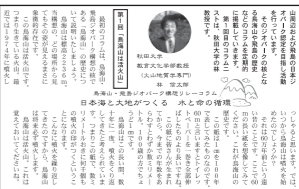
『広報にかほ』の
特集には、ほっぺんも
少しだけお手伝い♪



『広報にかほ』2016.07.15号
特集「にかほっぺんと誰でも分かるジオパーク構想・後編」



『広報にかほ』2016.06.15号
特集「にかほっぺんと誰でも分かるジオパーク構想・前編」



記念すべき第1回リレーコラムは
秋田大学教育文化学部・林 信太郎教授

鳥海山・飛鳥ジオパーク構想推進協議会 発足から認定までの軌跡



- 9・18 日本ジオパークネットワーク準会員登録
- 1・1 『広報にかほ』新春号で鳥海山・飛鳥ジオパーク構想リレーコラムがスタート
- 3・24 ※第1回コラムは「鳥海山は活火山」
- 6・21 「鳥海山・飛鳥ジオパーク構想推進協議会」発足。事務局をにかほ市役所象潟庁舎に設置
- 6・28 ジオパーク市民講座を開催（以降、PRイベントや出前講座など多数実施）
- 10・17 第1回ジオガイド養成講座を開催（以降、11回開催）
- 11・17 ジオサイト住民保全プロジェクトを実施
- 11・10 地域内小中学校でジオパーク出前授業を実施
- 3・12 第1回ジオガイド養成講座上級編を開催（以降、9回開催）
- 4・13 「日本ジオパークネットワーク」へ加盟申請書を提出
- 5・21 千葉幕張メッセで横山市長および伊藤良孝氏（ジオガイド）などが公開プレゼンを実施（ジオガイド）
- 7・15 『広報にかほ』で、「にかほっぺんの誰でも分かるジオパーク特集 前編・後編」を掲載
- 8・13 日本ジオパーク委員会による、ジオパークエリアの現地審査
- 9・9 「鳥海山・飛鳥ジオパーク構想」、日本ジオパーク認定

日本ジオパークへの認定、誠に
おめでとございます。
今後も市民の皆さんのご協力
よろしく願います。



審査員3人、元滝伏流水で記念撮影 ジオガイドの皆さん、連携プレー 大人気！楽しく学べるジオパーク講座 横山市長、幕張プレゼンテーション 象潟IC開通記念、お手製ジオバッジ

日本ジオパーク認定を受けて

鳥海山・飛鳥ジオパーク構想推進協議会会長
にかほ市長 横山 忠長



この度、晴れて「日本ジオパーク」へ認定されました。この喜びを皆さまにご報告できますことを大変うれしく思います。

「日本海と大地がつくる水と命の循環」というテーマをきっかけ、平成26年度から鳥海山を囲む4つの自治体が連携して、このジオパーク活動に取り組んで参りました。四季の移ろいととも姿を変えながら、日々、私たちが目にする鳥海山と飛鳥が日本の地質遺産として高く評価され、そこに育まれた文化・歴史、自然を次の世代に引き継ごうとする強い意思があり、さらには、伝えようとする住民ガイドの協力もあり認められたというところであります。

日本ジオパークネットワークへの正式加盟は、私たちにとても非常に大きな誇りとなります。特に将来を担う子どもたちにとりまして、この故郷がジオパークとして認められ、この地で「暮らせる」こと、「学べる」こと、ただただ素晴らしいことだと思っております。

あらためて、本地域を高く評価していただいた日本ジオパーク委員会に感謝を申し上げますとともに、今後とも日本ジオパークの発展に貢献できるよう活動に邁進しますことをここにお願い申し上げます。

さらには、今回の認定を契機として「ジオパークを活用したまちづくり」を地域の皆さまとともに考えて参ります。

鳥海山、そして飛鳥の運命を決める一報！

9月9日、にかほ市役所象潟庁舎大会議室において、横山市長をはじめ、由利本荘市・長谷部市長、山形県酒田市・丸山市長、山形県遊佐町・時田町長、そして多くの関係者や報道陣が見守るなか、午後3時過ぎ、日本ジオパーク委員会（以下、「JGC」）から一報が入りました。

秋田・山形両県に裾野を広げ悠然とそびえる霊峰鳥海山と、古来より聡明にその姿が日本海に存在し続ける飛鳥を核とし、秋田県にかほ市・由利本荘市、山形県酒田市・遊佐町の県境を越えた3市1町で、「鳥海山・飛鳥ジオパーク構想推進協議会」を発足してから1年と169日、同ジオパーク構想が「日本ジオパーク」に認定された瞬間でした。

認定の要因として、「鳥海山・飛鳥ジオパークは日本海の拡大と形成、噴火と大規模な山体崩壊を繰り返して成長した火山がつくりだした、固有の景観と地球科学的価値をもつエリアである。鳥海山や飛鳥を愛する多くの地域住民の思いを、県境を越えた行政と学術関係者が支援する体制ができていて、ジオパークとしての質を持続的に活かすうえで必要となる十分な推進体制を有している」と評価され、JGCで満場一致をもって認定されました。



JGCからの一報を受ける横山市長。次の瞬間、会場は歓喜に包まれる

裏面では、鳥海山・飛鳥ジオパーク構想推進協議会の発足から認定までの軌跡、そして認定を受けての、横山市長のコментарを掲載します。こちらにも、ぜひご覧ください。

